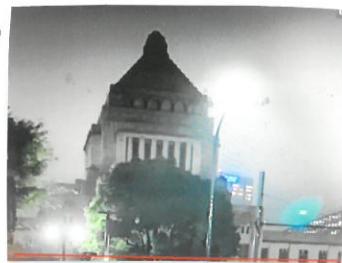


通常国会（1/23～6/21）で何やってるの？

“人の命と尊厳を切り刻む法律が次々と…”

「市民の声・NO！」が届かない …でもあきらめない



昨年 12/16 開議決定された安保 3 文書の具体化が今国会。1月 23 日から始まり次から次へと私たち市民の命や生活や尊厳を切り刻んでしまう法案が静かに静かに成立。岸田政権が言う「戦後の安全保障・政治・経済・軍事の大転換」がなされました。

《安保 3 文書の具体化議案がすべて成立》

● 2023 年度防衛予算 6 兆 8219 億円

：「専守防衛」もかなぐり捨てて 5 年間で 43 兆円、GDP2%（11 兆円）の防衛費に向けた大軍拡予算です。スタンドオフミサイル・敵基地攻撃能力：トマホーク 400 発に 2113 億円、陸自 12 式地対艦誘導弾 1000km へ改定に 1277 億円。

防衛力の抜本的強化で世界 3 位の軍事大国へ向けた予算です。



● 「防衛力強化の財源確保法」

：43 兆円の安定財源を確保する為の特別措置法。財源をなんとしても確保しようと、財政投融資特会・外為特会・国立病院機構・地域医療機構から、国有財産処分金からかき集め「防衛力強化資金」を創設。まさに戦争遂行するための戦時財政を法的に確保しようとするものです。



● 「装備品の生産基盤強化法」

：軍需産業支援のための経費負担 363 億円、武器輸出支援に 400 億円、事業継承のための国有化を法制化し武器輸出全面解禁・軍産複合体を作っていくとするものです。「死の商人国家法案（杉原さん）」と批判されています。

● 「入管法改正」

：日本の難民認定は 0.7% とかなり低く（欧米 20～50%）、しかも全件収容主義・無期限収容が原則で長期収容の問題が。

スリランカ女性ウイッシュマ・サングマリさんの収容中の死亡は入管理制度の深い問題点を露呈しています。この入管法を更に改悪する改正案が成立てしまいました。

“難民申請中でも 3 回目以降は強制送還が可能に。退去命令に従わぬ者への罰則規定。”と改悪

され、迫害を受ける国へ送還してはいけないというノン・ルフルマン原則に反しているのです。

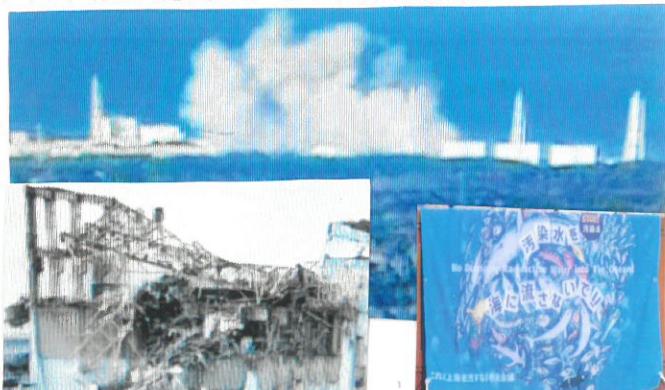
「第三者機関による難民認定判断、司法審査による収容および収容期限の上限設定等」へと本来改定されなければならない方向なのに…外国人の人権を考えていない入管制度が…

●GX 脱炭素電源法・GX 推進法

:GX 推進法で GX 基本方針(原発の再稼動・次世代革新炉の建設)を実現するために 10 年間で 150 兆円投資を規定。

GX 脱炭素電源法(原子力基本法・原子炉等規制法・電気事業法・再処理法・再エネ特措法の束ね法案)で“原発活用によって電力安定供給や脱炭素社会を実現させるのが国の責務”と。又、原発の運用期間判断において停止期間を除外することで 60 年超が可能に。運用期間の判断をこれまでの規制法から電気事業法にかえる。

脱原発から原発立国への大転換がされているが、福島原発事故の反省はどこにいったのか?



●「マイナンバー法改正」

:マイナ保険証が他人に紐付けられ、情報ダダ漏れなのに、改正法案で①マイナンバー利用範囲の拡大②これまでの健康保険証を廃止しマイナカードを保険証として利用③公金受け取り口座を行政機関等経由登録させる。と。

しかし実際にはマイナ保険証が他人に紐つけられている状況が 7370 件以上、口座が他人に紐付けが 13 万件以上、コンビニ交付で他人の証明書が出てくる状況です。改正法が成立したばかりですがこれまでの保険証廃止は撤回しろとの声が国民の 70%以上。デジタル河野大臣の責任は大きいです。(責任感じていない政治家の危機)

●「LGBT 理解増進法」

:超党派議員合意案では“LGBT 差別禁止法”だったのに、理解増進に矮小化した自公案に更に維新の会・国民民主党の修正を加えてまるで“LGBT 差別法”的な法律が出来てしまいました。

*「差別は許さない」(合意案)を「不当な差別はあってはならない」に。

*「性自認」(合意案)と言う核心的文言を削除し「ジェンダー・アイデンティティ」に

*維新の会の修正案 12 条をわざわざ追加し「措置の実施に当たっては…すべての国民が安心して生活することが出来ることとなるよう留意する」と規定。「LGBT の人と一緒に生活できない」と言った岸田首相の秘書のような差別意識のある人に気を使えと言つてゐるようです。(ひどい法律です)

こんなひどい法律を作り出す国会だったのです。民主主義国家でも平和主義国家でもありません。でも“あきらめない”で声を上げましょう。

「軍事拡大国家はいやだ」「監視国家はいやだ」「原発はいやだ」「格差と貧困、差別社会はいやだ」「外国人の命を命とも思わない入管体制はいやだ」と。

“個人の尊厳を尊重する社会”を、“平和主義を実現する社会”を創りましょう!

2023年7月13日

佐藤:444-0606

津久井:444-5262

藤代:445-9144

